

日本キリスト教社会福祉学会

第 59 回 大会 ご 案 内

大会テーマ

弱さを担う

ーキリスト教社会福祉の原点を問うー

日 時

2018年6月22日（金）

10:30～20:00（大会第1日目）

6月23日（土）

9:00 ～ 12:30（大会第2日目）

13:30 ～ 17:00（ワークショップ）

会 場

和泉短期大学

住所 〒252-5222 神奈川県相模原市中央区青葉 2-2-1

TEL 042-754-1133

URL <http://www.izumi-c.ac.jp/>

主 催

日本キリスト教社会福祉学会

参加費

大会参加費	7,000 円 (学生は 3,000 円)
ワークショップ参加費	5,000 円
昼食代 (24 日)	1,000 円
昼食代 (25 日)	1,000 円
情報交換会費	6,000 円
写真代	1,000 円

合 計 (すべてについてお申し込みの方)

21,000 円

17,000 円 (学生の場合)

— プログラム —

〔大会前日〕 6月21日（木）18:30～21:00 理事会（会場：ユニコムプラザさがみはら）

第1日目 6月22日（金）

会場：和泉短期大学

時間	プログラム・担当者	場所
9:30～	大会受付	学生ホール
10:30	開会礼拝 奨励 西田 恵一郎 氏（和泉短期大学 チャプレン）	和泉クラーク・ホール
11:10	開会挨拶 佐藤 守男 氏（和泉短期大学 学長） 木原 活信 氏（学会会長・同志社大学 教授）	
11:20	基調講演 木原 活信 氏「弱さの向こうにあるもの」	
12:20	記念撮影	
12:30	昼食	学生食堂・休憩用教室
13:30	シンポジウム「弱さを担うーキリスト教社会福祉の原点を問うー」 〔シンポジスト〕 坂岡 隆司 氏（社会福祉法人ミッションからしだね 理事長） 松橋 秀之 氏（社会福祉法人日本水上学園 理事） マーレー 寛子 氏（社会福祉法人小羊会 高齢者部門統括顧問） 〔コーディネーター〕 井上 貴詞 氏（東京基督教大学 准教授）	和泉クラーク・ホール
15:30	コーヒープレイク	学生食堂
16:00	記念講演 深町 正信 氏（学校法人和泉短期大学 理事長） 「和泉の歩みと宣教師の働き」	和泉クラーク・ホール
16:45	総会	
18:00	情報交換会 *終了後 バス送迎（相模大野駅・淵野辺駅）	学生食堂

第2日目 6月23日（土）

会場：和泉短期大学

時間	プログラム・担当者	場所
9:00	受付	学生ホール
9:20	研究発表・実践報告分科会 ※分科会名称は発表者が確定次第決定いたします。	学内教室
11:00	パネルディスカッション 「津久井やまゆり園事件から共生社会を考える」 〔パネリスト〕 大月 和真 氏（津久井やまゆり園家族会 会長） 奈良崎 真弓 氏（サンフラワー 代表） 望月 隆之 氏（田園調布学園大学 専任講師） 本田 隆光 氏（社会福祉法人いわき福音協会 障害者総合生活支援センターふくいん 所長） 〔コーディネーター〕 高山 直樹 氏（学会副会長・東洋大学 教授）	和泉クラーク・ホール
12:30	閉会挨拶	学生食堂
12:40	昼食	
13:30	移動（ワークショップ／相模大野駅・淵野辺駅）	

ワークショップのご案内

〔内容〕

大会テーマである「弱さを担う」を踏まえて、和泉短期大学から比較的近くに所在する二つの施設をバスで巡ります。伝統ある両施設を訪問し、その歴史から社会福祉の草創期からの歩みに触れ、今日の実践について学びます。

- 13:30 和泉短期大学出発 14:00 バット博士記念ホーム到着・見学
15:30 島田療育センター到着・見学
17:00 解散 相模原駅 (JR 横浜線)、または橋本駅 (JR 横浜線・京王線)

〔見学先〕

○バット博士記念ホーム (東京都町田市・児童養護施設)

ララ物資による支援に携わったバット博士の名を冠するバット博士記念ホームは、「愛隣団育児部」の流れを汲み、1956年に米国 CCF (クリスチャン・チルドレンズ・ファンド) により「バット博士記念センター」として設立された。米国 CCF の日本事務所として援助活動 (現: チャイルド・ファンド・ジャパン) を担っていた(社福)基督教児童福祉会は、実験モデル施設としてバット博士記念センターを開設し、また CCF 加盟施設職員のための現任訓練部門であるバット博士記念養成所 (現: 学校法人和泉短期大学) が設置された。現在、園内にはそれぞれ 6~8 名程度の子ども達が暮らす家庭舎が 4 軒と、自立訓練棟、また地域に 3 軒のグループホームがあり、子ども達に「すべての人は愛される為に生まれた」ことを伝えるため、職員一同日々祈りによる一致と実践を目指している。

○島田療育センター (東京都多摩市・重症心身障害児施設)

1961 年、日本初の重症心身障害児施設・島田療育園が開設された。初代園長で「重症児の父」とも呼ばれる小林提樹は、障害児 (者) とその家族への支援に尽力し、医療、家庭での介護指導、福祉制度の向上等にその生涯を貫いた。現在は「地域に開かれた施設」の指針のもとに在宅支援にも力を入れており、歯科診療を含む外来診療、リハビリテーション訓練、短期入所、発達支援センター、訪問サービスといった、利用者のニーズに合ったさまざまなサービスを提供している。また、島田療育センターの利用者と地域に住んでいる方々との交流にも力を注いでいる。

研究発表及び実践報告の募集案内

(1) 分科会

- ・今大会では 3 つの分科会を予定しておりますが、分科会名称は予めつけず、発表者から提出されたレジュメをもとに分科会を設定させていただきます。申込者多数の場合は、会場の都合により、ポスター発表に変更をお願いする場合がございます。研究者のみならず、実践者の皆様のご応募をお待ちしております。キリスト教社会福実践の共有の場として本学会での発表をご検討ください。

(2) 時間 発表 20 分+質疑応答 10 分 (予定)

(3) 募集数 1 分科会 3 名まで (予定)

(4) 申込予約と発表レジュメの締め切り

- ・発表予定者は 4 月末日 (必着) までに氏名、所属、研究発表テーマを記載の上、学会事務局まで e-mail またはハガキにてお申し込みください。その後、5 月 10 日 (必着) までにレジュメを学会事務局に提出してください。最終的な発表分科会の決定 (ポスター発表を含む) は大会実行委員会にて行い、学会事務局より発表者に連絡いたします。

(5) レジュメ作成要領

- ①A4 版 2 枚以内とします。
- ②1 枚目にテーマ、所属、氏名を明記してください。
- ③レジュメデータは、MS-WORD で作成し、データを学会事務局まで e-mail 添付または郵送で送付してください。

※発表者も必ず別途参加申込を行ってください。

参加申込および問合せ先

所定の払込用紙（大会申込書）に必要事項を記入のうえ、5月末日までに送金・お申し込みください。

〔お申し込み・お問い合わせ先〕

横浜 YMCA 本部事務局内 日本キリスト教社会福祉学会事務局

住所：〒231-8458 神奈川県横浜市中区常盤町 1-7

電話：045-662-3721 FAX：045-651-0169 メールアドレス：jscsw@yokohamaymca.org

振替番号：00190-9-708113 加入者名：日本キリスト教社会福祉学会大会事務局

宿泊先について

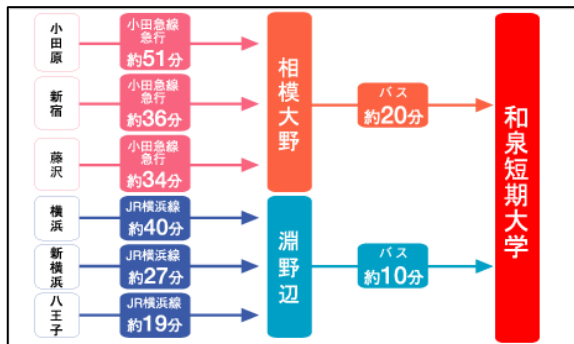
宿泊先は各自でご手配ください。
和泉短期大学の最寄り駅は下記の通りです。
JR 横浜線 淵野辺駅、小田急線 相模大野駅

★近隣の宿泊先★

- ・ホテルセンチュリー相模大野 042-767-1111
- ・東横イン 横浜線淵野辺駅南口 042-768-1045
〈早めの予約をお勧めします〉

会場までのアクセス

和泉短期大学 住所：〒252-5222 神奈川県相模原市中央区青葉 2-2-1 TEL：042-754-1133
〔交通案内〕



〔最寄駅からの路線バス〕

- ・ JR横浜線 淵野辺駅（南口）
2番乗り場 神奈川中央交通バス 青葉循環（淵36系統）共和廻り、または（淵37系統）博物館廻り「和泉短大前」下車徒歩2分
所要時間：約10分
運賃：200円（IC運賃195円）
- ・ 小田急線 相模大野駅（北口）
2番乗り場 神奈川中央交通バス 大野台経由相模原駅南口行（相05系統）「和泉短大前」下車徒歩2分
所要時間：約20分
運賃：300円（IC運賃299円）

